三重とこわか国体・三重とこわか大会

名張市開催推進総合計画

1　趣旨

三重とこわか国体・三重とこわか大会（以下「国体」という。）の成功に向け、名張市民の総力を結集し、おもてなしの心で名張市にふさわしい個性と魅力あふれる国体を目指し、三重とこわか国体・三重とこわか大会名張市開催基本方針に基づき開催推進総合計画を定めるものとする。

2　基本方針

（1）総務企画

ア　総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と連携し、国体を一過性のものとせず、将来のまちづくりに繋がる大会とするため、総合的な計画を立案し、施策を推進する。

イ　財務

県等との相互協力のもと創意工夫により、簡素な中にも実りある国体を目指し適切で効率的な財務運営を図る。

ウ　広報

国体に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、名張市を訪れる方々をはじめ、全国に歴史、文化、豊かな自然、食の魅力を発信する。

また、国体開催の成果を永く記録に留めるため、大会記録報告書等を編纂する。

エ　市民協働

市民一人ひとりが国体開催に積極的に参加する機運を高めるとともに、市民総参加のもと国体を盛り上げていくことで、市民協働によるまちづくりの推進につなげる。

オ　歓迎・接伴

選手や監督をはじめ、名張市を訪れる方々を温かくお迎えするとともに、名張市の観光・文化・産業等を広く紹介し、再度訪れていただけるよう心のこもったおもてなしを提供する。

（2）競技式典

ア　競技運営

県等と連携を図りながら、競技会を円滑で効率的に運営し、競技会の実施に

必要な用具等の調達については、可能な限り現有のものを活用又は借用し、最小限の整備とする。

イ　式典

簡素な装飾や演出に努めることを基本としつつ、創意工夫をこらした温かみのある運営を務める。

ウ　施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を考慮し、既存施設の有効活用に努めながら、必要な施設の整備を図るとともに、国体開催後の市民等の施設利用も視野に入れた整備をする。

（３）宿泊衛生

ア　宿泊

宿泊施設や関係機関との連携により、おもてなしの心と十分にくつろいでいただける環境を整えるとともに、より多くの方々の受け入れができる効率的な配宿体制の確立を図る。

イ　医事・衛生

国体に関わる全ての方々が快適で安心・安全な環境のもとで、十分な活躍や観覧・活動等ができるよう、医療機関等関係機関との緊密な連携を図りながら防疫・医療救護体制の確立を図る。

（４）交通整備

ア　輸送・交通

名張市の交通事情を勘案し、交通事業者や関係機関との連携により、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。あわせて、交通渋滞の緩和と環境への負担の軽減のためにも公共機関の利用を促進し、交通安全の徹底を考慮し輸送・交通体制の確立を図る。

イ　警備・消防防災

競技会場や大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関と連携しながら、警備・消防防災体制の確立を図る。